

Showline

**SL eSTRIP 10 RGBW**  
**ユーザーズマニュアル**



**PHILIPS**

## 安全にお使いいただくために

 警告

-  ● 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。一般用照明器具として使用する製品ではありません。
-  ● 弊社指定の使用条件でお使いください。使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。
-  ● 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。スタンド（取付金具）の選定を間違えると落下し、物的損害・けがの原因となります。
-  ● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。指定距離より近すぎると、火災の原因となります。
-  ● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。
-  ● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。
-  ● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。接触していると火災の原因となります。
-  ● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。
-  ● 器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
-  ● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
-  ● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

## 注 意

### 1. 使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。  
破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。  
倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。

### 2. 取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。  
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。  
未熟者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。  
器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。  
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

### 3. 使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。  
また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要ときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。  
接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。  
残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

### 4. 使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。  
確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

## 注意

- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。  
アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。  
ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

### 5. 保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。  
未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。  
電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。  
感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。  
器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。  
ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。  
レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があります取扱説明書に基づき処置してください。  
故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。  
火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。  
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。  
器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

### 6. 保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。  
故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。  
安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。  
感電・火災の原因となるおそれがあります。

## 目次

はじめにお読みください .....	2
警告と注意 .....	2
一般情報 .....	3
外形寸法図 .....	3
付属品 .....	4
主な特長 .....	4
設置 .....	4
電源 .....	5
接続システム .....	5
配置の概要 .....	6
動作モード .....	7
DMX モード .....	7
LCD メニューディスプレイの操作 .....	10
チェイスモード .....	10
マニュアルモード .....	11
SL eSTRIP 10 RGBW RDM パラメーター IDs .....	12
プログラムアップデート .....	15
技術仕様 .....	16
表記の説明 .....	16
特記事項 .....	16

## はじめにお読みください

## 警告と注意

電気機器を使用する場合は、次の事項を含む基本的な安全上の注意を必ず守ってください。



- a. すべての安全に関する説明を読み従ってください。
- b. ガスや電気ヒーターの近くに設置しないでください。
- c. 機器は許可されない人によって容易に触れて操作されない場所や高さに設置する必要があります。
- d. 製造業者が推奨していない周辺部品を使用すると、機器が危険な状態になる可能性があります。
- e. この機器は意図した用途以外に使用しないで下さい。
- f. 各種サービスは有資格者に依頼してください。

上記の指示を必ずお守りください。



**警告:** 配線ケーブルを取り付ける前に、メインサーキットブレーカまたはその他の電源切断デバイスを操作できる状態である必要があります。設置の前に、ヒューズがはずれて電源が入らなくなっていないか、またはメインサーキットブレーカーが切になっている事を確認してください。電源が入った状態で設置作業をすることは、作業者を危険な電圧にさらしたりデバイスを損傷する可能性があります。有資格者の電気技術者がこの設置作業を行ってください。

**警告:** ケーブル仕様については、各国の電気関連規則と地域の規則を参照してください。適切なケーブルを使用しないと、機器が損傷したり人身に危険が及ぶことがあります。

**警告:** この機器は、各国の電気関連規則と地域の規則に従って設置すること想定しています。屋内使用の用途のみで設置できます。電気作業を行う前に、ショックやコントロールの損傷を避けるためにサーキットブレーカーの電源を切るか、ヒューズを外してください。この作業は有資格の電気作業者が行うことを推奨します。

## 一般情報

この度は、Showline「SL eSTRIP 10 RGBW」をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

SL eSTRIP 10 RGBW は、DMX と RDM の両方に対応しており、調光可能な 10 個の LED が搭載されています。RDM 機器を介してプログラムをアップデートすることができます。また、簡単に設置して操作することができます。

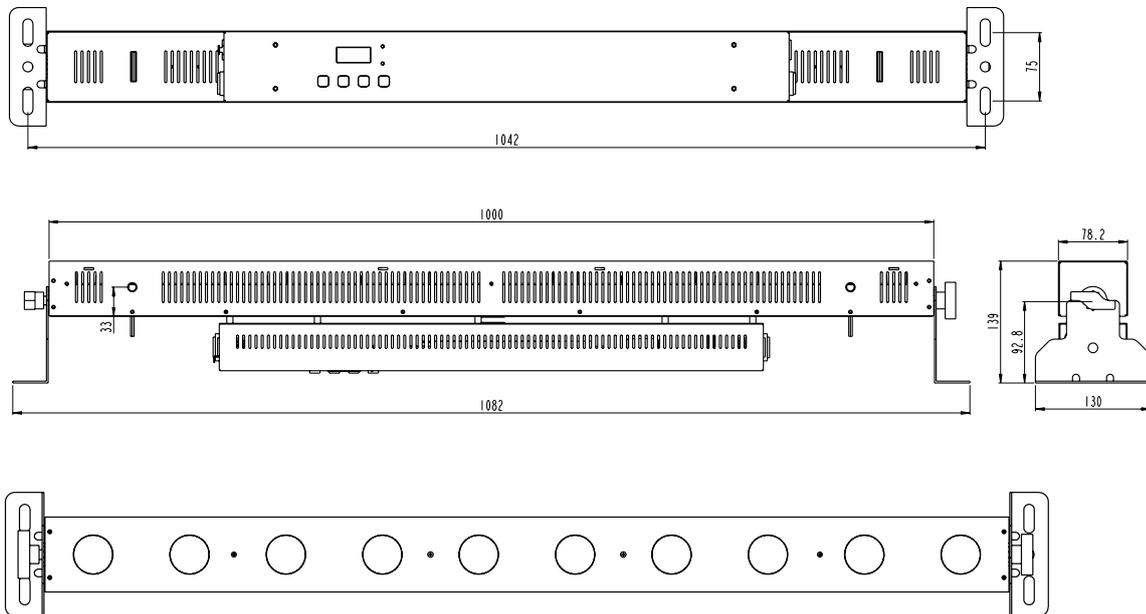
最適な操作と最高のパフォーマンスを得るために、このマニュアルの説明をよくお読みください。

## 警告

- ・ 高電圧の感電や人身の損傷から保護するために、器具を開けたり分解したりしないでください。
- ・ 使用後、器具の表面は非常に高温になっています。触れるまで最低 15 分は待ってください。器具に触れる前に完全に冷却してください。そうしないと火傷をする恐れがあります。
- ・ 決して自身で器具を修理しようとししないでください。無資格者による修理は、故障や誤動作の原因となることがあります。
- ・ この器具は、通常の可燃性の表面に直接取り付けすることに適していません。可燃性の物質に対して、最低 0.2m の安全距離を確保してください。
- ・ 可燃性の液体、水、金属物体を器具内に入れしないでください。
- ・ この器具の内部には、ユーザーが修理できる部品は含まれていません。
- ・ この器具は危険な電圧になる部分があります。長期間使わない時や修理・点検の前にコンセントから電源プラグを必ず抜いてください。
- ・ 必ずアース接続をしてください。
- ・ 操作上の重大な問題が発生した場合は、至急使用を中止して販売代理店に点検を依頼するか、直接当社にご連絡ください。

## 外形寸法図

(単位：mm)



## 付属品

1. 電源ケーブル 1本
2. ウィングネジ 2個 + スプリングワッシャー 2個 + ワッシャー 2個
3. 据え付け部品 2個
4. 安全ケーブル 1個

## 主な特長

- ・ 1ピクセル、2ピクセル、5ピクセル、10ピクセル DMX チャンネル選択式
- ・ 標準 DMX5 ピン イン/アウト
- ・ 速度調節と調光可能な 10 個の内蔵プログラム
- ・ 0-255 段階の調光
- ・ 標準 DMX512 プロトコル規格対応
- ・ 01 から 99 までのチェイススピード調整
- ・ 電源障害時の記憶機能
- ・ LCD ディスプレイウィンドウ現在の動作と機能の状態を表示

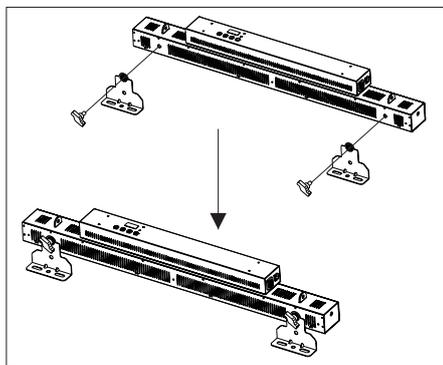
## 設置

使用前に 4 本のネジがしっかりと固定されているかどうか確認してください。固定されていない場合はドライバーでネジを固定してください。4 本のネジはランプ交換時に緩めます。

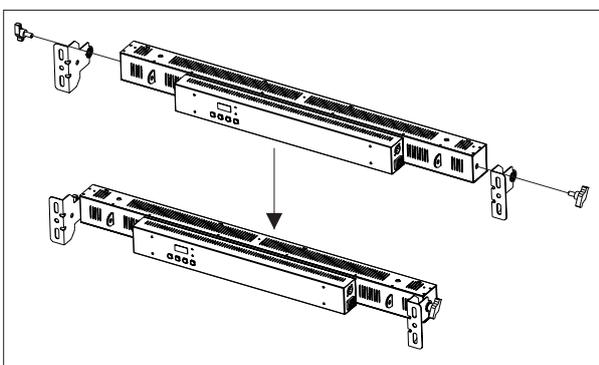
器具は、ユーザーが望む位置まで角度を調整できるように設計されています。ウィングネジを締めることで器具を据え付け部品に固定することができます。それらは付属品の入った袋に同梱されています。

以下の図を参考にして取り付けてください。

方法 1



方法 2



### 注記:

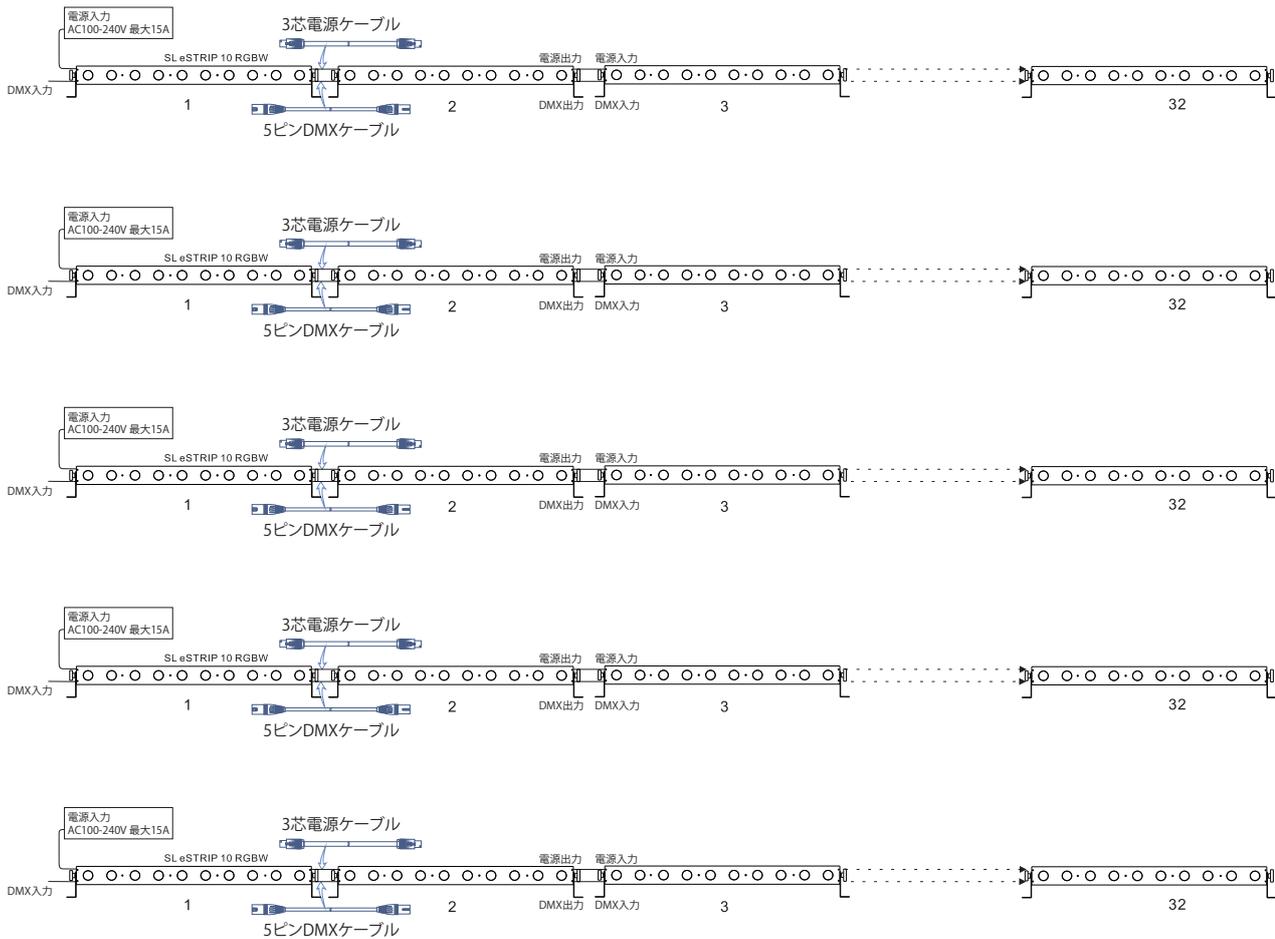
この器具を吊りの状態で使用する場合、器具の取り付け安全性を確保するために必ず安全ケーブル（付属品、器具重量の 10 倍の耐荷重を持つケーブル）を安全ケーブル固定位置の穴を通して使用してください。（詳しくは 16 ページを参照）

## 電源

電源を入れる前に、使用する地域の電源電圧と器具の対応電圧が適合していることを確認してください。  
線間電圧は会場によって異なることがあるので、器具の操作をする前に適合したコンセントに電源プラグを確実に繋いでください。

## 接続システム

この器具の最大接続可能数は、11台（AC 120V）または20台（AC 230V）です。  
DMX1ユニバースで制御できるSL eSTRIP 10 RGBWは、最大32台です。もしSL eSTRIP 10 RGBWを1つのラインに32台以上接続するか100m以上のデータケーブル長となる場合には、DMXブースターを追加してください。  
接続例を以下に示します。



## 配置の概要

### 背面パネルの概要



#### 1. LCD ディスプレイ

この多機能ディスプレイは、器具の現在の動作モードに関するすべての DMX アドレス、チェイス、プログラム、スピードの詳細情報を表示します。

#### 2. モードボタン (MODE)

このボタンは、DMX、チェイス、マニュアルの各動作モードを呼び出します。

#### 3. アップボタン (UP)

このボタンは LED ディスプレイに表示された値を増加させます。

#### 4. ダウンボタン (DOWN)

このボタンは LED ディスプレイに表示された値を減少させます。

#### 5. メニューボタン (MENU)

このボタンは、DMX モード、チェイスモード、マニュアルモードの様々な機能を有効にします。

#### 6. DMX 出力

このコネクタは、次の器具へ DMX 信号を送信します。

#### 7. DMX 入力

このコネクタは、DMX 入力信号を受信します。

#### 8. 電源入力：

AC100-240V~50/60Hz, 最大 15A. 供給される電源はこのコネクタを通して器具内に入力されます。常に適切な電圧を接続してください。

#### 9. 電源スルー：

AC100-240V~50/60Hz, 最大 15A. このコネクタは供給された電源を次の器具へ送ります。

#### 10. 電源インジケータ：

このインジケータは電源が入ると点灯します。

#### 11. RDM / DMX インジケータ：

このインジケータは、器具が RDM/DMX 信号に接続されると点滅します。

## 動作モード

SL eSTRIP 10 RGBW には 3 つの動作モードがあります。DMX モードでは 01 ピクセル、02 ピクセル、05 ピクセル、10 ピクセルのチャンネル DMX ディマーとして使用することも出来ます。以下の表に従って、希望するモードで器具を操作してください。

モード	パラメーター	パラメーター値	機能
DMX	Address	001-512	DMXを受信する最初のアドレスを設定
	Channel	8 Bit:1/2/5/10 pixel 16 Bit:1/2/5/10 pixel	DMX制御モードを設定
	DMX Fade	OFF/ON	DMX信号変化時のフェードの有無を設定
Chase	Program	01-10	内蔵プログラムを選択
	Speed	01-99	内蔵プログラムのスピードレベルを設定
	Dimmer	000-255	輝度を設定
	Fade	000-100	フェードタイム(パーセンテージ)のスピードを設定
Manual	R	000-255	レッドの輝度出力を設定
	G	000-255	グリーンの輝度出力を設定
	B	000-255	ブルーの輝度出力を設定
	W	000-255	クールホワイトの輝度出力を設定

各モードにある "Calibrat" では、カラーキャリブレーションの有効 / 無効を設定。

## DMX モード

この器具を DMX ディマーとして使用する場合にこの動作モードを使用してください。この機能では、器具のディマー機能を 01 ピクセル、02 ピクセル、05 ピクセル、10 ピクセルのチャンネル DMX ディマーとして設定することができ、また DMX アドレスも設定できます。

## SL eSTRIP 10 RGBW DMX マッピング (RGBW 16 Bit モード)

DMX CHANNEL	RGBW 16 BIT MODE			
	10 Pixel MODE	5 Pixel MODE	2 Pixel MODE	1 Pixel MODE
1	Red_1 - High Byte	Red_1-2 - High Byte	Red_1-5 - High Byte	Red_1-10 - High Byte
2	Red_1 - Low Byte	Red_1-2 - Low Byte	Red_1-5 - Low Byte	Red_1-10 - Low Byte
3	Green_1 - High Byte	Green_1-2 - High Byte	Green_1-5 - High Byte	Green_1-10 - High Byte
4	Green_1 - Low Byte	Green_1-2 - Low Byte	Green_1-5 - Low Byte	Green_1-10 - Low Byte
5	Blue_1 - High Byte	Blue_1-2 - High Byte	Blue_1-5 - High Byte	Blue_1-10 - High Byte
6	Blue_1 - Low Byte	Blue_1-2 - Low Byte	Blue_1-5 - Low Byte	Blue_1-10 - Low Byte
7	White_1 - High Byte	White_1-2 - High Byte	White_1-5 - High Byte	White_1-10 - High Byte
8	White_1 - Low Byte	White_1-2 - Low Byte	White_1-5 - Low Byte	White_1-10 - Low Byte
9	Red_2 - High Byte	Red_3-4 - High Byte	Red_6-10 - High Byte	
10	Red_2 - Low Byte	Red_3-4 - Low Byte	Red_6-10 - Low Byte	
11	Green_2 - High Byte	Green_3-4 - High Byte	Green_6-10 - High Byte	
12	Green_2 - Low Byte	Green_3-4 - Low Byte	Green_6-10 - Low Byte	
13	Blue_2 - High Byte	Blue_3-4 - High Byte	Blue_6-10 - High Byte	
14	Blue_2 - Low Byte	Blue_3-4 - Low Byte	Blue_6-10 - Low Byte	
15	White_2 - High Byte	White_3-4 - High Byte	White_6-10 - High Byte	
16	White_2 - Low Byte	White_3-4 - Low Byte	White_6-10 - Low Byte	
17	Red_3 - High Byte	Red_5-6 - High Byte		
18	Red_3 - Low Byte	Red_5-6 - Low Byte		
19	Green_3 - High Byte	Green_5-6 - High Byte		
20	Green_3 - Low Byte	Green_5-6 - Low Byte		
21	Blue_3 - High Byte	Blue_5-6 - High Byte		
22	Blue_3 - Low Byte	Blue_5-6 - Low Byte		
23	White_3 - High Byte	White_5-6 - High Byte		
24	White_3 - Low Byte	White_5-6 - Low Byte		
25	Red_4 - High Byte	Red_7-8 - High Byte		
26	Red_4 - Low Byte	Red_7-8 - Low Byte		
27	Green_4 - High Byte	Green_7-8 - High Byte		
28	Green_4 - Low Byte	Green_7-8 - Low Byte		
29	Blue_4 - High Byte	Blue_7-8 - High Byte		
30	Blue_4 - Low Byte	Blue_7-8 - Low Byte		
31	White_4 - High Byte	White_7-8 - High Byte		
32	White_4 - Low Byte	White_7-8 - Low Byte		
33	Red_5 - High Byte	Red_9-10 - High Byte		
34	Red_5 - Low Byte	Red_9-10 - Low Byte		
35	Green_5 - High Byte	Green_9-10 - High Byte		
36	Green_5 - Low Byte	Green_9-10 - Low Byte		
37	Blue_5 - High Byte	Blue_9-10 - High Byte		
38	Blue_5 - Low Byte	Blue_9-10 - Low Byte		
39	White_5 - High Byte	White_9-10 - High Byte		
40	White_5 - Low Byte	White_9-10 - Low Byte		
41	Red_6 - High Byte			
42	Red_6 - Low Byte			

SL eSTRIP 10 RGBW DMX マッピング (RGBW 16 Bit モード) 続き

RGBW 16 BIT MODE				
DMX CHANNEL	10 Pixel MODE	5 Pixel MODE	2 Pixel MODE	1 Pixel MODE
43	Green_6 - High Byte			
44	Green_6 - Low Byte			
45	Blue_6 - High Byte			
46	Blue_6 - Low Byte			
47	White_6 - High Byte			
48	White_6 - Low Byte			
49	Red_7 - High Byte			
50	Red_7 - Low Byte			
51	Green_7 - High Byte			
52	Green_7 - Low Byte			
53	Blue_7 - High Byte			
54	Blue_7 - Low Byte			
55	White_7 - High Byte			
56	White_7 - Low Byte			
57	Red_8 - High Byte			
58	Red_8 - Low Byte			
59	Green_8 - High Byte			
60	Green_8 - Low Byte			
61	Blue_8 - High Byte			
62	Blue_8 - Low Byte			
63	White_8 - High Byte			
64	White_8 - Low Byte			
65	Red_9 - High Byte			
66	Red_9 - Low Byte			
67	Green_9 - High Byte			
68	Green_9 - Low Byte			
69	Blue_9 - High Byte			
70	Blue_9 - Low Byte			
71	White_9 - High Byte			
72	White_9 - Low Byte			
73	Red_10 - High Byte			
74	Red_10 - Low Byte			
75	Green_10 - High Byte			
76	Green_10 - Low Byte			
77	Blue_10 - High Byte			
78	Blue_10 - Low Byte			
79	White_10 - High Byte			
80	White_10 - Low Byte			

## SL eSTRIP 10 RGBW DMX マッピング (RGBW 8 Bit モード)

RGBW 8 BIT MODE				
DMX CHANNEL	10 Group MODE	5 Group MODE	2 Group MODE	1 Group MODE
1	Red_1	Red_1-2	Red_1-5	Red_1-10
2	Green_1	Green_1-2	Green_1-5	Green_1-10
3	Blue_1	Blue_1-2	Blue_1-5	Blue_1-10
4	White_1	White_1-2	White_1-5	White_1-10
5	Red_2	Red_3-4	Red_6-10	
6	Green_2	Green_3-4	Green_6-10	
7	Blue_2	Blue_3-4	Blue_6-10	
8	White_2	White_3-4	White_6-10	
9	Red_3	Red_5-6		
10	Green_3	Green_5-6		
11	Blue_3	Blue_5-6		
12	White_3	White_5-6		
13	Red_4	Red_7-8		
14	Green_4	Green_7-8		
15	Blue_4	Blue_7-8		
16	White_4	White_7-8		
17	Red_5	Red_9-10		
18	Green_5	Green_9-10		
19	Blue_5	Blue_9-10		
20	White_5	White_9-10		
21	Red_6			
22	Green_6			
23	Blue_6			
24	White_6			
25	Red_7			
26	Green_7			
27	Blue_7			
28	White_7			
29	Red_8			
30	Green_8			
31	Blue_8			
32	White_8			
33	Red_9			
34	Green_9			
35	Blue_9			
36	White_9			
37	Red_10			
38	Green_10			
39	Blue_10			
40	White_10			

## LCD メニューディスプレイの操作

"MODE" ボタンを押して、"DMX" メニューを選択します。

このメニューでは、DMX アドレス、DMX ビット、DMX フェード、DMX チャンネルを設定することができます。

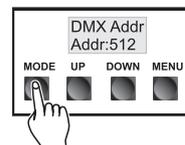
"MENU" ボタンを押して希望するメニューに入ります。

### 1. DMX アドレスの設定

"MENU" ボタンを押して、"DMX Addr" メニューを選択します。

DMX アドレスモードは "DMX Addr" の後に 3 桁の数字、001 ~ 512 を表示します。

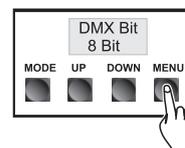
"UP" と "DOWN" ボタンを押して DMX アドレスの値を変更することができます。



### 2. DMX ビットの設定

"MENU" ボタンを押して、"DMX bit" メニューを選択します。

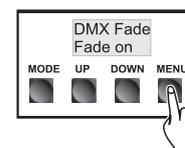
"UP" と "DOWN" ボタンを押して DMX ビットの値を 8 ビットか 16 ビットに変更することができます。



### 3. DMX フェード オン / オフの設定

"MENU" ボタンを押して、"DMX Fade" メニューを選択します。

"UP" と "DOWN" ボタンを押して DMX フェードをオンかオフに変更することができます。

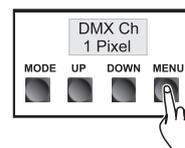


### 4. DMX チャンネルの設定

"MENU" ボタンを押して、"DMX Ch" メニューを選択します。

"UP" と "DOWN" ボタンを押して DMX チャンネルの値を、1 ピクセル、2 ピクセル

5 ピクセル、10 ピクセルに変更することができます。



## チェイスモード

この操作モードは、器具を 1 ピクセル、2 ピクセル、5 ピクセル、10 ピクセルのチャンネルチェイサーとして使う場合に使用してください。器具には 10 個の内蔵プログラムがあります。

もちろん、より効果的なライティングのために、これらのプログラムを選択してチェイスを実行することができます。また、設定したプログラムがチェイス実行するためのスピードを制御することもできます。

### 1. 希望するチェイスプログラムを設定する

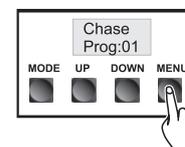
"MODE" ボタンを押して、チェイスモードを選択します。

次に "MENU" ボタンを押して、"Chase Program" メニューを選択します。

LCD ディスプレイに "Chase Prog" につづいて 2 桁の数字、01 ~ 10 が表示され

チェイスパターンが表示されます。

"UP" と "DOWN" ボタンを押してパターンを選択し、一度に実行できます。

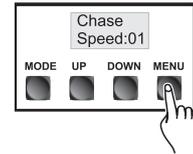


Program 01 ~ 10 のプログラムを選択すると、選択されたプログラムは有効になります。

## 2. チェイススピードメニュー

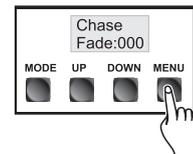
"MENU" ボタンを押して、"Chase Speed" を選択します。  
このメニューでは、プログラムのチェイススピードを調整することができます。

"UP" と "DOWN" ボタンを押してチェイススピードを 01 ～ 99 の間で調整する事が出来ます。  
値を 01 に設定すると最高速度のチェイススピードとなります。(約 1/10 秒毎)  
値を 99 に設定すると最低速度のチェイススピードとなります。(約 1 分 18 秒毎)



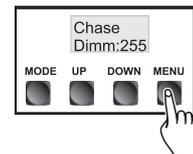
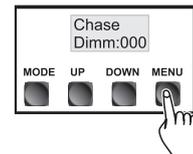
## 3. チェイスフェードメニュー

"MENU" ボタンを押して、"Chase Fade" メニューを選択します。  
LED ディスプレイには "Chase Fade" の後に 3 桁の数字が表示されます。  
"UP" と "DOWN" ボタンを押してフェードタイムを 000 ～ 100 の間で設定する事が出来ます。  
(000 : フェードなし、100 : フェード最大)



## 4. チェイスディマーメニュー

輝度出力を調整するために、準備段階でチェイスディマーメニューを有効にしておく必要があります。  
"MENU" ボタンを押して、"Chase Dimmer" メニューを選択します。  
LED ディスプレイには "Chase Dimm" の後に 3 桁の数字が表示されます。  
"UP" と "DOWN" ボタンを押して光の出力輝度を 000 ～ 255 の間で設定する事が出来ます。  
値を 000 に設定すると最低輝度出力となり、値を 255 に設定すると最高輝度出力になります。



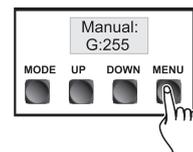
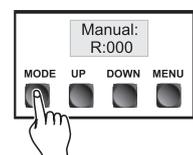
## マニュアルモード

このモードでユーザーは各輝度、レッド、グリーン、ブルー、クールホワイトを手動で調整する事が出来ます。

"MODE" ボタンを押して、"Manual" を選択します。  
このメニューでは、各色の輝度を調整する事が出来ます。  
"MENU" ボタンを押して R、G、B、W から色を選択します。

"UP" と "DOWN" ボタンを押して光の出力輝度を 000 ～ 255 の間で設定する事が出来ます。  
値を 000 に設定すると最低輝度出力となり、値を 255 に設定すると最高輝度出力になります。

**注記：**LCD ディスプレイのバックライトが消灯している時、何かボタンを押すとディスプレイが有効になり現在の動作温度を表示します。



SL eSTRIP 10 RGBW RDM パラメータ IDs

次の表は、SL eSTRIP 10 RGBW に関するすべての RDM パラメータ ID の概要と説明を示しています。

表 1: SL eSTRIP 10 RGBW RDM Parameter IDs

SL eSTRIP 10 RGBW					
UID					
MSB of ESTA 50H	LSB of ESTA 41H	MSB of Unique Seq.	LSB of Unique Seq.	MSB of Unique Seq.	LSB of Unique Seq.
<b>Model ID</b>		0x11F0		<b>Product Category</b>	
0x0105					
<b>Manufacturer</b>		Philips Entertain. Lighting Asia			
<b>Model Description</b>		SL eSTRIP 10			
Supported PIDs					
Get Allowed	SET Allowed	RDM Parameter ID's	Value	Comment	Implemented
Category – Network Management					
		DISC_UNIQUE_BRANCH	0x0001		✓
		DISC_MUTE	0x0002		✓
		DISC_UN_MUTE	0x0003		✓
✓		PROXIED_DEVICES	0x0010		
✓		PROXIED_DEVICE_COUNT	0x0011		
✓	✓	COMMS_STATUS	0x0015		
Category - Status Collection					
✓		QUEUED_MESSAGE	0x0020		✓
✓		STATUS_MESSAGES	0x0030		✓
✓		STATUS_ID_DESCRIPTION	0x0031		✓
	✓	CLEAR_STATUS_ID	0x0032		✓
✓	✓	SUB_DEVICE_STATUS_REPORT_THR ESHOLD	0x0033		
Category - RDM Information					
✓		SUPPORTED_PARAMETERS	0x0050	* Support required only if supporting Parameters beyond the minimum required set.	✓
✓		PARAMETER_DESCRIPTION	0x0051	- Support required for Manufacturer-Specific PIDs exposed in SUPPORTED_ PARAMETERS message.	✓
Category – Product Information					
✓		DEVICE_INFO	0x0060		✓
✓		PRODUCT_DETAIL_ID_LIST	0x0070		
✓		DEVICE_MODEL_DESCRIPTION	0x0080		✓
✓		MANUFACTURER_LABEL	0x0081		✓
✓	✓	DEVICE_LABEL	0x0082		✓
✓	✓	FACTORY_DEFAULTS	0x0090		
✓		LANGUAGE_CAPABILITIES	0x00A0		
✓	✓	LANGUAGE	0x00B0		
✓		SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C0		✓
✓		BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID	0x00C1		
✓		BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C2		

表 1: SL eSTRIP 10 RGBW RDM Parameter IDs (続き)

Get Allowed	SET Allowed	RDM Parameter ID's	Value	Comment	Implemented
Category - DMX512 Setup					
✓	✓	DMX_PERSONALITY	0x00E0		✓
✓		DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION	0x00E1		✓
✓	✓	DMX_START_ADDRESS	0x00F0	* Required if device uses a DMX Slot	✓
✓		SLOT_INFO	0x0120		✓
✓		SLOT_DESCRIPTION	0x0121		✓
✓		DEFAULT_SLOT_VALUE	0x0122		
Category – Sensors 0x02xx					
✓		SENSOR_DEFINITION	0x0200		✓
✓	✓	SENSOR_VALUE	0x0201		✓
	✓	RECORD_SENSORS	0x0202		
Category – Dimmer Settings 0x03xx Future					
Category – Power/Lamp Settings 0x04xx					
✓	✓	DEVICE_HOURS	0x0400		
✓	✓	LAMP_HOURS	0x0401		
✓	✓	LAMP_STRIKES	0x0402		
✓	✓	LAMP_STATE	0x0403		
✓	✓	LAMP_ON_MODE	0x0404		
✓	✓	DEVICE_POWER_CYCLES	0x0405		
Category - Display Settings 0x05xx					
✓	✓	DISPLAY_INVERT	0x0500		
✓	✓	DISPLAY_LEVEL	0x0501		
Category – Configuration 0x06xx					
✓	✓	PAN_INVERT	0x0600		
✓	✓	TILT_INVERT	0x0601		
✓	✓	PAN_TILT_SWAP	0x0602		
✓	✓	REAL_TIME_CLOCK	0x0603		
Category – Control 0x10xx					
✓	✓	IDENTIFY_DEVICE	0x1000		✓
	✓	RESET_DEVICE	0x1001		
✓	✓	POWER_STATE	0x1010		
✓	✓	PERFORM_SELFTEST	0x1020		
✓		SELF_TEST_DESCRIPTION	0x1021		
	✓	CAPTURE_PRESET	0x1030		
✓	✓	PRESET_PLAYBACK	0x1031		

表 2: SL eSTRIP 10 RGBW Manufacturer Status IDs

Manufacturer Defined Status IDs				
Manufacturer Specific messages are in the range of 0x8000 —0xFFDF. Each Manufacturer-specific Status ID shall have a unique meaning, which shall be consistent across all products having a given Manufacturer ID. See Table B-2, ANSI E1.20-2010				
Status Message ID	Value	Data Value 1	Data Value 2	Status ID Description
8100H		00H	00H	ALL OK

表 3: SL eSTRIP 10 RGBW Manufacturer Specific PIDs

Manufacturer Specific PIDs										
Manufacturer Defind PIDs range is 0x8000-0xffdf. See Table A-3, ANSI E1.20-2010										
Get Allowed	SET Allowed	RDM Parameter Id's	TYPE	LENGTH	UNIT	PREFIX	MIN	MAX	DEFAULT	DESCRIPTION
✓	✓	8A08H	U8	1	NONE	NONE	0	18	1	Chase program
✓	✓	8AB2H	U8	1	NONE	NONE	0	1	0	DMX Fade on/off
✓	✓	8AB1H	U8	1	NONE	NONE	1	10	1	Chase Program
✓	✓	8A92H	U8	1	NONE	NONE	0	99	0	Chase Speed
✓	✓	8A94H	U8	1	NONE	NONE	0	100	0	Chase Fade
✓	✓	8AA1H	U8	1	NONE	NONE	0	255	10	Chase Dimmer
✓	✓	8A0CH	U8	1	NONE	NONE	0	255	0	Manual red
✓	✓	8AA0H	U8	1	NONE	NONE	0	255	0	Manual green
✓	✓	8AA2H	U8	1	NONE	NONE	0	255	10	Manual white
✓	✓	8A44H	U8	1	NONE	NONE	0	1	0	Calibration On/off

## プログラムアップデート

この器具のプログラム（ファームウェア）は、SC-NODE や RDM プログラムツールと呼ばれる適切なツールを使用して RDM インターフェイスを介してアップデートが可能です。

詳しくは、販売代理店またはウシオライティング株式会社までお問い合わせください。

技術仕様

光源：	10 個 4in1 RGBW (RGB+Cool White)
ビーム角：	22 度
定格電圧 (AC)：	AC100~240V
定格消費電力：	最大 150W
定格周波数：	50/60Hz
制御信号：	DMX512 (1990) / DMX512A (RDM) / On-Board Menu
防塵防滴保護等級：	IP20
質量：	9kg
外形寸法：	1040(L)x 130(W) x 140(H)mm.

注記：本製品および本マニュアルの仕様および改良は、予告なしに変更されることがあります。

表記の説明



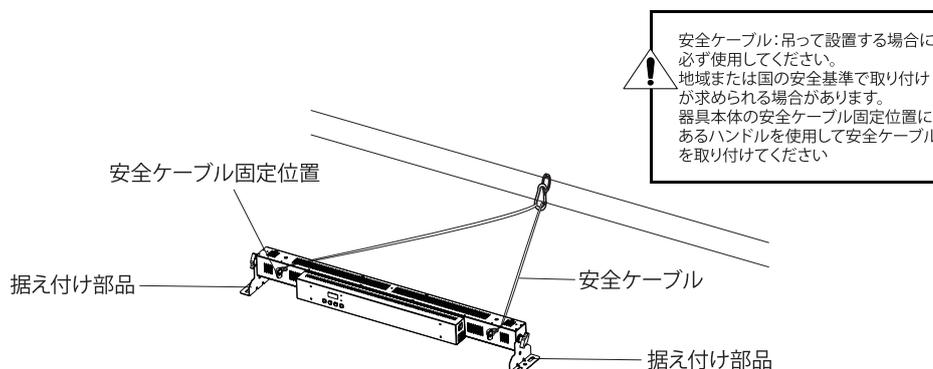
$t_a \sim 40^\circ\text{C}$  周辺環境温度が 40℃を超えてはならないことを示します。

$t \sim 0.2\text{m}$  照射物までの最小安全距離：0.2m

特記事項

この器具は付属の据え付け部品で簡単に設置することが出来ます。一方で、器具の取り付け安全性を確保するために、安全ケーブルの使用が常に求められます。安全ケーブルを安全ケーブル固定位置に取り付けて、しっかりと固定してください。

この安全ケーブルは、少なくとも器具の 10 倍の耐荷重を持ち、ネジ付きのものにしてください。(付属の安全ケーブルをお使い下さい)



## メモ

# Showline

## Philips Entertainment Lighting Asia (PELA)

Unit C , 14/F, Roxy Industrial Centre, NO. 41-49, Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N. T. Hong Kong

Tel: +(852)2796 9786

Fax: +(852)2798 6545



## Philips Group 2014

All rights reserved.

The Company reserves the right to make any variation in design or construction to the equipment described. E&OE

Document Number: SL eSTRIP 10 RGBW LED Luminaires  
Version as of: 26th May 2014

日本語 (Japanese) Ver1.0 2018/6/22

### ウシオライティング株式会社

本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-9-1 RBM 東八重洲ビル Phone: 03-3552-8264 (直)

大阪支店 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 6-1-1 新大阪プライムタワー 6F Phone: 06-7177-4669 (代)

名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅 5-7-30 ORE 名駅東ビル Phone: 052-589-1340 (代)

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-13-28 ヴィトリアビル Phone: 092-411-5945 (代)

つくばテクニカルセンター 〒300-2635 茨城県つくば市東光台 5-2-4 Phone: 029-847-7421 (直)

<http://www.ushiolighting.co.jp/>

ウシオライティング株式会社は Philips Entertainment Lighting Asia Limited、Showline の正規輸入代理店です。